

雅楽ってなに？

初芝中学校 1・2年生

2004/03/22

■雅楽で使う楽器

雅楽とは日本古来の音楽に約1400年前、中国大陸や朝鮮半島から伝わってきた古いアジアの音楽がミックスされ、日本の風土、日本人の心に合うように整理されて、平安時代に完成された音楽です。宮中儀式や神社仏閣の祭典、平安貴族のたしなみとして定着して以来、その音色や形式は、ほとんど変わることなく、現在も受け継がれています。しっかりとした音楽理論を持ちオーケストレーションなども整ったものとしては、世界最古の音楽といわれています。

雅楽でもちいる楽器の種類は多くありません。日本に伝来した頃はかなり多くあったといわれていますが、こんにちでは以下のようになっています。

〈管楽器（吹物）〉 = 鳳笙／篳篥／龍笛／高麗笛／神楽笛

〈絃楽器（弾物）〉 = 箏／琵琶／和琴

〈打楽器（打物）〉 = 羯鼓／太鼓／鉦鼓／三ノ鼓／笏拍子

* * * *

古代の人々は、鳳笙、篳篥、龍笛を

「天」「地」「空」を表現する楽器と考えました。

笙の音色は、「天から差し込む光」を表すといわれています。

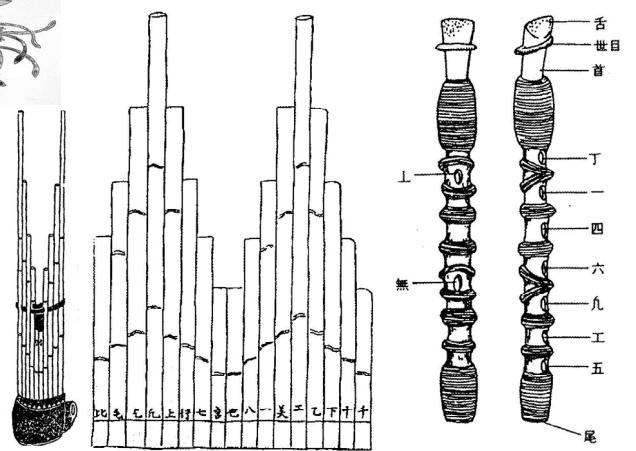
篳篥「人の声」広い意味では、「地上の音」を、龍笛は「龍の鳴き声」で広い意味では、「天と地の間の空間」を表すといわれ、3つを合わせて奏でると、天地、空を合わせる、すなわち、宇宙を表現することになります。



《演奏形態》

- (1) 管絃（3管・3鼓・兩絃）
- (2) 舞楽（3管・3鼓＋舞）
- (3) 謡物（催馬楽・朗詠・神楽歌など）

← 想像の鳥・鳳凰（『光降る音』絵・東儀秀樹より）
（『雅楽縹渺』から転載）



■雅楽の歴史

453年 允恭天皇崩御（天皇がなくなること）を悼み、新羅王、
楽人80人を派遣（『日本書紀』）

538年 仏教伝来

592年 四天王寺創建。聖徳太子、雅楽・伎楽を奨励。

607年 法隆寺創建。この頃（7世紀）より、高麗・百濟・新羅の音楽が入ってくる

701年 治部省に雅楽寮（うたまいのつかさ）設置

702年 遣唐使派遣（630年～）8世紀になると唐楽（中国の音楽）が入ってくる

736年 婆羅門僧正、仏哲が林邑八楽を伝える

752年 東大寺大仏開眼法要

794年 平安京遷都

810年 この頃になると、日本人の雅楽演奏名人が出てくる
ようになり、日本人による雅楽曲も作られる

840年 雅楽の国風化が本格的にはじまる（楽制改革・～990年）

■プログラム■

- 1, 平調音取・越殿楽（3管合奏） 《5分》
- 2, 楽器紹介（雅楽説明） 《10分》
- 3, 涙そうそう（篳篥独奏・ピアノ伴奏）《5分》
- 4, 雅楽の練習方法（唱歌）・譜面の話 《5分》
- 5, 平調「五常楽急」（3管合奏） 《5分》
- 6, ものけ姫【みんなで歌おう】 《5分》
（篳篥独奏/リコーダ2本・ファイフ・ピアノ伴奏）
- 7, 平調「陪臚」（3管合奏） 《5分》
- 8, 質疑応答 《5分》

■もののけ姫■

作詞・宮崎 駿

はりつめた弓の ふるえる弦よ

月の光に ざわめく おまえの心

研ぎすまされた刃の美しい

その切っ先によく似た そなたの横顔

悲しみと怒りにひそむまことの心を

知るは森の精 ものけたちだけ

もののけたちだけ

ホームページも見てね！ <http://sachihiro.com>
<mailto:wat@sachihiro.com> 電話:072-365-2571（山口）